

市場価格

ドル建て ドル/TOZ

Platinum	Price	Date
Open	1117.00	2021/6/28
High	1120.00	2021/6/28
Low	1054.50	2021/6/28
Close	1092.50	2021/7/2

円建て 円/グラム

Platinum	Price	Date
Open	3980.00	2021/6/28
High	3984.00	2021/6/28
Low	3744.00	2021/6/30
Close	3900.00	2021/7/2

ドル建て ドル/TOZ

Palladium	Price	Date
Open	2639.00	2021/6/28
High	2804.00	2021/7/2
Low	2630.00	2021/6/28
Close	2788.00	2021/7/2

円建て 円/グラム

Palladium	Price	Date
Open	9392.00	2021/6/28
High	10035.00	2021/7/2
Low	9355.00	2021/6/28
Close	9944.00	2021/7/2



ニュースエクスプレス

ヘレウス社貴金属レビュー (2021年6月28日)

プラチナ

石油のプラチナ需要の長期的展望は限定的。国際エネルギー機関によると、今年の世界の石油精錬生産は2019年レベル以下になる。来年は生産設備の閉鎖と新たな設備の稼働、バイオリファイナリーへの転換などで2.4 mb/dの増加(1日2400バレル)となる予測。昨年、石油のプラチナ需要は大幅な減少(前年比マイナス55%、-4.0トン)となり、産業需要の中では最大の減少幅を記録した。旅行が制限されたために石油需要が減り、それが石油コンビナートの閉鎖、生産設備拡張の遅れ、および低い稼働率につながった。今年の世界石油コンビナートとガス・ツー・リキッド(GLT)生産の拡張計画は昨年延期されたものも含み、石油のプラチナ需要を7.8トン以上に押し上げると期待されるが、コンビナート閉鎖による需要低下のリスクも孕んでいる。プラチナ価格は先週いくらか回復したが、ここからの上昇は1110ドル/ozラインでの売り圧力があるため時間がかかるだろう。

パラジウム

パラジウムの中期的な展望にとって、電気自動車の成長は最低限の脅威に過ぎない。中国国務院は直近の5ヶ年計画の中でバッテリー電気自動車、プラグインハイブリッド車、燃料電池自動車を含む新エネルギー車の新車全体に占めるマーケットシェアが、現在の5%から2025年までには20%以上になると予測している。ハイブリッド車と燃料電池自動車にはPGMが使われているが、PGMを使わないバッテリー電気自動車が増加するため、中国の自動車産業のパラジウム需要は3.1トン以上減少すると考えられている。世界のバッテリー電気自動車生産はコロナ禍を含む過去数年間、上方訂正され続けており、2025年前後までの生産予測はコロナ禍以前の予測値を超えるだろう。しかしこのようなバッテリー電気自動車の増加予測にもかかわらず、普通乗用車販売が全体的に増加するとみられることから、中期的な展望としてはバッテリー電気自動車がガソリン車に取って代わるとは考えられていない。世界の自動車産業の今年のパラジウム需要は、自動車触媒装置のパラジウム使用量が増え、ガソリン車販売が伸びることから264.4トンとなる予測で、従ってパラジウム価格も高止まりのまま推移するだろう。

ロジウム、ルテニウム、イリジウム

バラスト水処理装置などの電気化学産業の需要がイリジウムとルテニウムを支えている。2024年9月8日を期限に国際海事機関(IMO)が定めるD2基準を満たすため、多くの船舶はバラスト水処理装置を設置しなければならない。電気塩素化はバラスト水処理の一つの方法でルテニウムとイリジウムがコーティングされた電極を使って塩素を作り出す。昨年のコロナ禍と既存の船舶に新たな部品を設置する技術的な問題による遅延から、今後40ヶ月の間にバラスト水処理装置を設置しなければならない船舶は3万5000隻にのぼるとされており、専門業者であるEuropean Marine Technologyによると毎月875隻に設置する計算となる。2024年までにIMOのバラスト水管理条約に準じた技術基準を満たすための装置設置を急ぐ動きが、電気化学分野のイリジウムとルテニウムの強い需要を支えるだろう。電気化学関連の需要は世界のイリジウム需要の約25%(2.0トン)、ルテニウムの20%(5.8トン)を占める。ロジウム価格は先週下落し、1月以来、初めて2万ドル/ozを下回った。イリジウムは100ドル/oz下落したが、ルテニウムには変化がなかった。

[https://www.heraeus.com/en/hpm/market\\_reports/weekly\\_market\\_reports/market\\_reports.html](https://www.heraeus.com/en/hpm/market_reports/weekly_market_reports/market_reports.html)

Translated by Kazuko Osawa, JBMA



WPIC直近の活動

- 昨年発表された「持続可能なスマートモビリティ戦略」において、欧州委員会は化石燃料からの脱却を図るために適切なインセンティブが必要であるとしている。ゼロエミッション車、並びにゼロカーボン燃料とそれを支えるインフラの普及には、適切な目標を掲げた政策が有効であるという見方だ。詳しくはプラチナ豆知識「水素モビリティの確立」(2021年6月24日)をご覧ください。  
[https://platinuminvestment.com/files/sixtysecs/WPIC\\_60seconds\\_Hydrogen\\_mobility\\_solutions\\_06242021.pdf](https://platinuminvestment.com/files/sixtysecs/WPIC_60seconds_Hydrogen_mobility_solutions_06242021.pdf)
- 今年2021年のプラチナの投資需要は、過去最高を記録した昨年を受けて引き続き好調。詳しくは「WPICプラチナ展望 2021年6月号 投資需要でプラチナの良好なファンダメンタルズの展望 拡大、プラチナの再評価を牽引」をご覧ください。<https://platinuminvestment.com/investment-research/perspectives>



(@wpicjapan)

免責事項: 本資料は情報提供に過ぎず、WPICの投資提案を意図するものではなく、また、そのように解釈されるべきでもありません。